

# 昔おきなわ風景探索

沖縄県公文書館所蔵の写真と空中写真

1945年6月



地図を表示

Q. どこでしょうか？

(写真番号:111-14-3 をカラー処理)

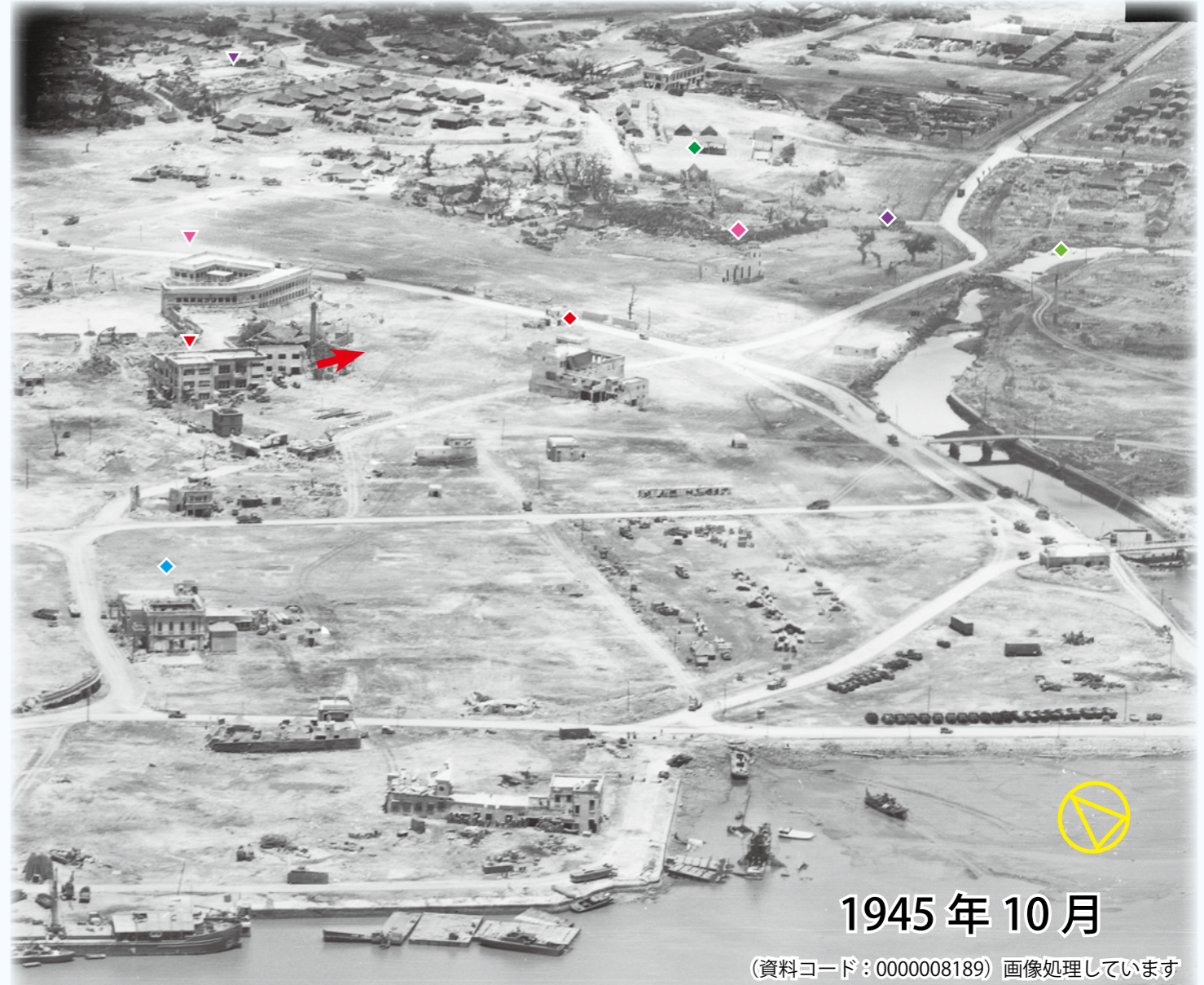
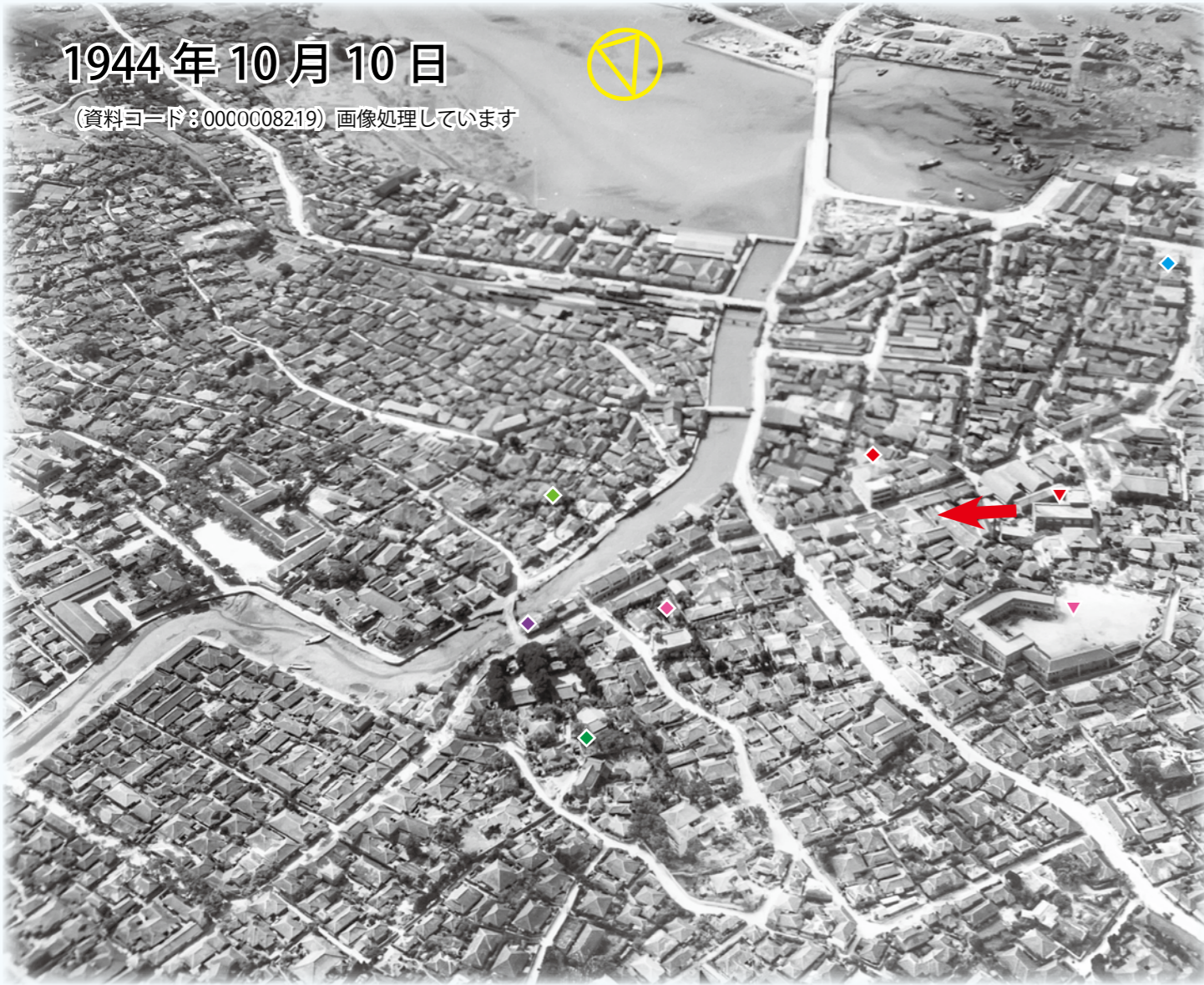
A. 那覇市久米町付近



**手** 前のコンクリートの建物は大門前大通りに面した<sup>(1)</sup>百貨店円山号のようです。後方には<sup>(2)</sup>煙突がみえて、背後には<sup>(3)</sup>建物がみえます。さらにその遠方は山になっています。山を拡大してみると、ちょうど煙突の遠方には鉄塔がみえます。首里崎山町にあった鉄塔です。とするとその左側には首里城があったこととなります。この写真は、電話庁舎<sup>(2)</sup>(本リーフレット No. 21 参照)から撮影したと思われます。地図上で首里崎山町の鉄塔から電話庁舎を直線で結ぶと、線上には那覇警察署があります。<sup>(3)</sup>建物は那覇警察署のようです。

1944年10月10日

(資料コード:0000008219) 画像処理しています



1945年10月

(資料コード:0000008189) 画像処理しています

表紙で示された大門前大通り付近を10・10空襲時の空中写真(1944年10月10日)からみてみます。表紙の写真は▼電話庁舎の建物から赤矢印方向を撮影したものと推定されます。◆は百貨店円山号、◆は煙突の位置。◆は勧銀支店・百四十七支店、▼天妃国民学校、◆メソジスト教会、◆孔子廟・明倫堂、◆那覇キリスト教会になります。<sup>(1)</sup>

写真③ 前頁の写真を反対側(南側)からみた写真です。写真中の▼や◆は前頁と同じです。それに▼沖縄県立第二高等女学校を加えています。赤矢印が表紙の写真的撮影方向になります。この一帯は1945年7月(本リーフレットNo.22参照)より敷きならされてはいますが、戦前からの建物がわずかに残っています。同年12月、この付近は米軍施設が増えてきます。この一連の空中写真には「OCT 7-8-45」と記されていますが、日にちが特定できないので1945年10月としました。(1945年10月)(資料コード:0000008189)



写真① 上之山国民学校付近から◆那覇キリスト教会方向を撮影しているようです。遠方を拡大し画像処理すると首里崎山町の鉄塔が見えます。(1945年6月4日)(写真番号:88-32-1)



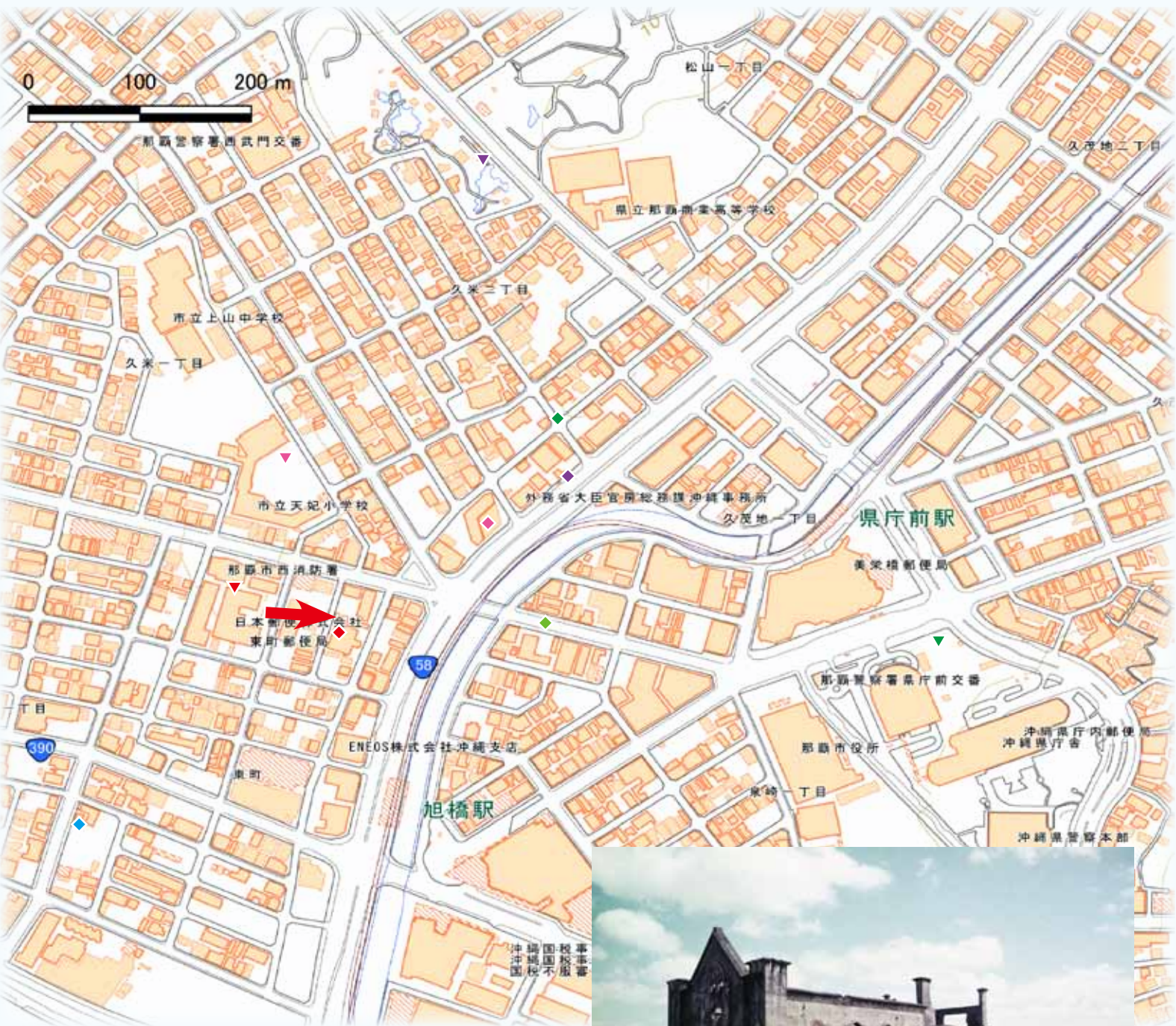
写真② 左側から▼天妃国民学校、◆那覇キリスト教会、▼沖縄県立第二高等女学校。御成橋付近の久茂地川から撮影していると思われる。(1945年5月)(写真番号:100-10-4)



写真④ 高台に建つ三角形の屋根をした那覇キリスト教会。遠方からも目立ちます。(1945年5月)(写真番号:74-28-2)



写真⑤ メソジスト教会。那覇キリスト教会がある高台から撮影していると思われる。(1945年5月)(写真番号:74-04-1)



前頁の矢印の位置を現在の標準地図（国土地理院）に落としてみました。地図上の矢印や▼・◆印は空中写真とほぼ同じ位置になります。写真⑥は◆那覇キリスト教会。現在、この付近は敷きならされています。



写真⑥ 戦後しばらく残っていた高台の◆那覇キリスト教会。建物の左側背景には現在の那覇市役所の向かい側にあった赤十字病院のマークがみえます。（1954年4月13日）（写真番号：17-35-1）

- 注 (1) 那覇市史 1979『那覇の歴史民俗地図』  
 (2) 琉球電信電話公社 1969『沖縄の電信電話事業史』

昔おきなわ風景探索 No. 23

発行日：令和8年（2026）6月15日  
 編集執筆：当山昌直（1951年生）  
 発行：（公財）沖縄県文化芸術振興会 公文書管理課  
 〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町新川148-3 沖縄県公文書館内  
 電話（代表）098-888-3875 FAX: 098-888-3879

沖縄県公文書館デジタルアーカイブ

アメリカ統治下にあった頃の写真や空中写真を公開しています。

